

「学生等の学びを継続するための緊急給付金」申請フォーム

文部科学省による「学生等の学びを継続するための緊急給付金」申請フォームです。

申請を希望する方は、以下の項目を入力～送信してください。

振込口座情報の入力や必要書類データのアップロードが必要になります。

あらかじめ手元に必要な書類を用意し、スマートフォンなどで写真を撮りながらアップロードするか、パソコンに写真またはスキャンデータを保存しておき、該当の質問の箇所にアップロードしてください。（画像が見にくく不備となる場合があるため、スキャンデータでのアップロードを推奨します）

写真やスキャンを撮る際は必ず証明書類全体が画角に入るようにしてください。数字等が不明瞭な場合は撮影し直してください。

制度や要件の詳細については、大学HP（ポータルサイト通知添付URL）に掲載されています、申請の手引きをご確認ください。

修学支援新制度（日本学生支援機構給付奨学金・授業料減免）対象者または日本学生支援機構旧給付奨学金対象者で、令和3年12月10日に日本学生支援機構給付奨学金の支給を受けている方は申請不要です。自動的に振込がありますので、ご承知おきください。

※日本学生支援機構給付奨学金と同じ口座に振込がありますが、本給付金について別途大学へ口座変更を申請した方はご指定の口座に振り込まれますので、ご注意ください。

申請期限：2022年1月10日（月）24：00

* 必須

* このフォームでは名前の記録を行います、名前を入力してください。

1. 私は、独立行政法人日本学生支援機構の「学生等の学びを継続するための緊急給付金」を申請します。

私が現在、日本学生支援機構の奨学生である場合は、日本学生支援機構が保有する私の口座情報を本緊急給付金の振込先情報として利用することに同意します。*

上記に同意し申請します

2. 学籍番号 *

先頭にuをつけないこと。E,B,S,L,J,M,Dのいずれか + 数字6桁

3. 氏名 *

4. フリガナ *

5. 学部・研究科 *

- 経済学部
- 理工学部
- 文学部
- 法学部
- 経営学部
- 経済経営研究科
- 理工学研究科
- 文学研究科
- 法学政治学研究科

6. 学年 *

- 1年次生
- 2年次生
- 3年次生
- 4年次生

7. 生年月日（学生） *

フォーマット: M/d/yyyy

8. 携帯番号（学生） *

以下の質問は回答内容によってそれ以降回答する内容が変わります。

質問9で「はい」：10,11,12 「いいえ」：11,12

①質問13で 「はい（自宅外で生活）」：14 「はい（自宅で生活しているが経済的に自立）」「いいえ」：15

②質問16で「はい」：18,19 「いいえ」：17,19

③質問20で「はい」：21,22 「いいえ」：23

④質問24で ①を選択：25 ②を選択→26で【1】を選択：27,28 26で【2】を選択：29 ③④を選択：30,31

⑤質問32で「はい」を選択→33で「はい」を選択：34,36 33で「いいえ」を選択：40

質問32で「いいえ」を選択→35で④を選択：37 35で⑤を選択：38,39 35で⑥～⑧を選択：41ハ

質問41～46全員回答

ゆうちょ銀行を登録：質問47,48

銀行口座を登録：質問49～54

質問55～58全員回答

※実際にフォームに入力する際は選択肢によって回答すべき質問が自動的に表示されますので、実際の質問番号とは異なります。

9. あなたは日本学生支援機構貸与奨学金（第一種または第二種）を利用していますか。*

はい

いいえ

10. 日本学生支援機構貸与奨学金の奨学生番号をご入力ください。

※併用貸与の学生は第一種・第二種ともにご入力ください

※第一種：6××××××××××（6+10桁の数字）、第二種：8○○○○○○○○○○（8+10桁の数字）

11. あなたは令和3年12月10日に日本学生支援機構給付奨学金の振込があった方ではありませんね？ *

日本学生支援機構貸与奨学金の振込のみであれば、「振り込まれていません」に回答し、次の質問に進んでください。

※修学支援新制度（日本学生支援機構給付奨学金・授業料減免）対象者または日本学生支援機構旧給付奨学金対象者で、令和3年12月10日に日本学生支援機構給付奨学金の支給を受けている方は申請不要です。

（通帳等で必ず確認して下さい。）自動的に振込がありますので、本フォームの回答を取りやめてください。

- 振り込まれていません
- 振り込まれました（この緊急給付金は後日自動的に振り込まれます）

12. 私は、独立行政法人日本学生支援機構が実施する学生等の学びを継続するための緊急給付金に申請するにあたり、申請の手引き4ページを読み、①～⑤の申請要件について、満たしている項目を確認しました *

- 確認しました

13. あなたは自宅外で生活しているか、自宅で生活しながらも経済的に家庭から自立していますか（要件①） *

※申請の手引き4ページ5.2.①・5.3.※1参照

※以下補足説明を確認のうえ、回答してください。

<補足説明>

①自宅外で生活しているとは、あなたが生計維持者（原則父母）のもとを離れて家賃を支払って生活している状態のことを指します。自宅生の中で「経済的に家庭から自立している学生」も対象となりますので、「はい」をご選択のうえ、「申し送り事項」にて現在の家庭状況およびご自身の経済状況について詳細をご入力ください。

- はい（自宅外で生活しています）
- はい（自宅で生活していますが、経済的に家庭から自立しています。）
- いいえ

14. 自宅外で生活していると回答した方は以下＜証明書類の例＞を参考に、証明書類をアップロードしてください。*

＜証明書類の例＞

①アパート・マンション等の賃貸借契約書の写し

※契約期間、貸主借主、契約内容がわかるもの。契約者名義が学生本人ではない場合（父母等）は、入居者欄に学生本人の氏名があるか確認のうえ、契約者名義および入居者欄がわかる写真データをアップロードしてください。

②直近の家賃の支払い証明書類（通帳口座コピー、家主発行の領収書等）

※通帳口座氏名が確認できる部分もアップロードしてください。生計維持者（父母等）の口座から支払いを行っている場合は、上記①をアップロードしてください。

③住民票の写し（住民票を移している方のみ）

自宅外で生活をされている方で住民票を移していない場合は、上記①または②をアップロードしてください。

ファイルのアップロード

ファイル数の制限: 10 単一ファイル サイズの制限: 1GB 許可するファイルの種類: Word、Excel、PPT、PDF、画像、ビデオ、オーディオ

15. 【申し送り事項①（自宅外）】現在の生活状況および経済状況（家庭および本人）をご入力ください。*

16. あなたは家庭から多額の仕送りを受けていないことで間違いありませんか。（要件

②）*

※申請の手引き4ページ5.2.②・5.3.※2参照

※以下補足説明を確認のうえ、回答してください。

＜補足説明＞

自宅外で生活する者または自宅生の中で経済的に家庭から自立している方において、家庭から年間150万円以上（授業料含む・入学料含まない）程度の仕送りを受け取っていない場合は、「はい」となります。

はい

いいえ

17. 【申し送り事項②（仕送り額）】 【要件②でいいえを選択した方】 多額の仕送り額を受けていると答えた方は、その他困窮している現在の家庭状況および経済状況についてご入力ください。 *

18. 【要件②ではいいえを選択した方】 2020年度の仕送り額について、仕送り額を確認できる預貯金者通帳画面等のデータをアップロードしてください。仕送りがない方や通帳等では確認できない場合はアップロード不要です。

ファイルのアップロード

ファイル数の制限: 1 単一ファイル サイズの制限: 1GB 許可するファイルの種類: Word、Excel、PPT、PDF、画像、ビデオ、オーディオ

19. 2020年度の仕送り年額をご入力ください。 *

※1年次生については、2021年度の仕送り実績額および今後の予定額の合算をご入力ください。（例：〇万円）

20. あなたは家庭（両親のいずれか）の収入減少等により、家庭から追加的支援が期待できない状況ですか。（要件③） *

※申請の手引き4ページ5.2.③・5.3.※2参照

※以下補足説明を確認のうえ、回答してください。

<補足説明>

「はい」を選択した場合、提出可能な方は、新型コロナウイルス感染症対策に係る他の公的支援措置を受けている場合の受給証明書をアップロード、提出できない場合は申し送り事項へ追加的支援を受けていないことに関することについて入力する必要があります。

はい

いいえ

21. 新型コロナウイルス感染症対策に係る他の公的支援措置を受けている場合の受給証明書をアップロードしてください

※受給証明書の一覧については、以下HPに掲載していますので、そちらをご確認ください。

※提出できない方や公的支援を受けていない方は以下申し送り事項に事情をご入力ください。

大学HPリンク：

ファイルのアップロード

ファイル数の制限: 10 単一ファイル サイズの制限: 1GB 許可するファイルの種類: Word、Excel、PPT、PDF、画像、ビデオ、オーディオ

22. 【申し送り事項③（追加的支援）】要件③で「はい」を選んだ方で、自宅生の中で「経済的に家庭から自立している学生」については、家庭からの追加的支援が期待できない事情の詳細をご入力ください。「はい」を選んだ方で、前問にて証明書類をアップロード済の場合は「証明書アップロード済」と記入してください。*

23. 【申し送り事項③（追加的支援）】要件③で「いいえ」を選んだ方は追加的支援は期待できるが、その他困窮する事情について記入してください。*

24. 新型コロナウイルス感染症により、アルバイト収入に影響を受けており、以下①～

③のいずれかの状況となっている（要件④） *

※申請の手引き4ページ5.2.④・5.3.※3参照

※以下補足説明を確認のうえ、回答してください。

<補足説明>

(1) 学生本人が勤めるアルバイト先が雇用調整助成金の支援対象となっており、かつ雇用主から休業手当が支払われている場合は、当該手当をアルバイト収入とみなします。

(2) 以下②について、2020年1月以降であなたのアルバイト収入が大きく減少した月が「当月」となります。

(3) 該当する番号によって、以下の通り、申し送り事項への入力またはデータのアップロードが必要です。

①に該当する方→状況を申し送り事項に入力する。

②に該当する方→アルバイト先からの給与明細または振込口座通帳の写し等をアップロードする。

③に該当する方→新型コロナウイルス感染症対策に係る他の公的支援受給証明書 をアップロード

公的支援を受けていないまたはアップロードできない方は申し送り事項に状況を入力

- ①新型コロナウイルスの影響で想定していたアルバイト収入が得られない状況が継続していること
- ②コロナ禍前と比較して、アルバイト収入が大きく減少（50%以上減少）し、その状況が本年度になっても改善していないこと
- ③アルバイト収入が増加や一定水準に達していたとしても、家庭の経済状況が悪化したこと等の理由により、アルバイト収入を増やさざるを得ず、修学の継続が困難となっていること
- ④アルバイト収入は50%までは減少していない、またはコロナ前と変化していないが、家庭の経済状況が悪化したこと等の理由により、修学の継続が困難になっていること

25. <①を選択した方> 【申し送り事項④（アルバイト収入×）】新型コロナウイルスの影響で想定していたアルバイト収入が得られない状況が継続している方は、現在の状況をご入力ください。（4月に入学し、アルバイト収入の減少がない場合はこちらに事情をご記入ください。） *

26. <②を選択した方> コロナ禍前と比較して、アルバイト収入が大きく減少（50%以上減少）し、その状況が本年度になっても改善していない方は、以下該当するものを選択してください。 *

- 【1】2020年1月～2021年3月にかけてアルバイト収入が大きく（50%以上減少）減少し、2021年度も状況が改善していない
- 【2】2021年4月～2021年12月にかけてアルバイト収入が大きく（50%以上減少）減少し、2021年度も状況が改善していない

27. <【1】を選択した方①> 2020年1月～2021年3月にかけてアルバイト収入が大きく（50%以上減少）減少し、2021年度も状況が改善していないを選択した方は、以下<例>を参考に2020年1月以降、2ヵ月分で50%以上のアルバイト収入減少が確認できる書類（給与明細書または振込が確認できる通帳口座画面等）をアップロードしてください。 *

<例①>

2020年2月に収入が50%以上減少→2020年1月（減少前）および2020年2月（減少後）の給与明細または振込が確認できる通帳口座画面等をアップロードする

<例②>

2021年3月に収入が50%以上減少→2021年2月（減少前）および2021年3月（減少後）の給与明細または振込が確認できる通帳口座画面等をアップロードする

ファイルのアップロード

ファイル数の制限: 10 単一ファイル サイズの制限: 1GB 許可するファイルの種類: Word、Excel、PPT、PDF、画像、ビデオ、オーディオ

28. <【1】を選択した方②> 2020年1月～2021年3月にかけてアルバイト収入が大きく（50%以上減少）減少し、2021年度も状況が改善していないを選択した方は、2021年4月～2021年12月分の収入証明書類（給与明細書または振込が確認できる通帳口座画面等）をアップロードしてください。 *

※収入がない月については、アップロードする必要はありません。

ファイルのアップロード

ファイル数の制限: 10 単一ファイル サイズの制限: 1GB 許可するファイルの種類: Word、Excel、PPT、PDF、画像、ビデオ、オーディオ

29. <【2】を選択した方> 2021年4月～2021年12月にかけてアルバイト収入が大きく（50%以上減少）減少し、2021年度も状況が改善していないを選択した方は、以下<例>を参考に2020年1月以降、2カ月分で50%以上のアルバイト収入減少が確認できる書類（給与明細書または振込が確認できる通帳口座画面等）をアップロードしてください。*

<例①>

2021年4月に収入が50%以上減少→2021年3月（減少前）および2021年4月（減少後）の給与明細または振込が確認できる通帳口座画面等をアップロードする

<例②>

2021年8月に収入が50%以上減少→2021年7月（減少前）および2021年8月（減少後）の給与明細または振込が確認できる通帳口座画面等をアップロードする

ファイルのアップロード

ファイル数の制限: 10 単一ファイル サイズの制限: 1GB 許可するファイルの種類: Word、Excel、PPT、PDF、画像、ビデオ、オーディオ

30. <③④を選択した方> 新型コロナウイルス感染症対策に係る他の公的支援措置を受けている場合の受給証明書をアップロードしてください

※受給証明書の一覧については、以下大学HPに掲載していますので、そちらをご確認ください。

※提出できない方や公的支援を受けていない方は以下申し送り事項に事情をご入力ください。

大学HP：

ファイルのアップロード

ファイル数の制限: 10 単一ファイル サイズの制限: 1GB 許可するファイルの種類: Word、Excel、PPT、PDF、画像、ビデオ、オーディオ

31. <③④を選択した方> 【申し送り事項⑤（アルバイトにより修学困難）】アルバイト収入が増加や一定水準に達していたとしても、家庭の経済状況が悪化したこと等の理由により、修学の継続が困難となっている方は、現在の状況を詳細にご入力ください。前問にて証明書類をアップロード済の場合は「証明書アップロード済」と記入してください。*

32. 日本学生支援機構貸与（第一種）を利用していますか。 *

- はい
- いいえ

33. 日本学生支援機構貸与奨学金（第一種）最高月額を利用していますか。 *

最高月額

自宅通学者：54,000円（利用できない場合40,000円）

自宅外通学者：64,000円（利用できない場合50,000円）

※2017年度以前の入学者は自宅通学者：54,000円、自宅外通学者：64,000円

- はい
- いいえ

34. 既存制度について、以下①～③のいずれかに該当すること（要件⑤） *

※申請の手引き4ページ5.2.⑤参照。1）～3）の要件をさらに細かく区分しています。

※以下補足説明を確認のうえ、回答してください。

<補足説明>

該当する番号によって、以下の通り、申し送り事項への入力またはデータのアップロードが必要です。

①～③に該当する方：日本学生支援機構貸与奨学金（第一種）奨学生証または返還誓約書（本人控）を写真またはスキャンのうえ、アップロードする。

- ①高等教育の修学支援新制度に申請中で日本学生支援機構貸与奨学金（第一種）の限度額まで利用している者
- ②高等教育の修学支援新制度を今後利用する予定であって、日本学生支援機構貸与奨学金（第一種）の限度額まで利用している者
- ③高等教育の修学支援新制度対象外であって、第一種奨学金の限度額まで利用している者

35. 既存制度について、以下④～⑧のいずれかに該当すること（要件⑤） *

※申請の手引き4ページ5.2.⑤参照。1）～3）の要件をさらに細かく区分しています。

※以下補足説明を確認のうえ、回答してください。

<補足説明>

該当する番号によって、以下の通り、申し送り事項への入力またはデータのアップロードが必要です。

④に該当する方：利用している制度名を次の設問で選択する。

⑤に該当する方：利用している制度名を次の設問で選択し、受給が確認できる証明書をアップロードする（任意）

- ④要件を満たさないため、高等教育の修学支援新制度・日本学生支援機構貸与奨学金（第一種）を利用できないが、大学独自奨学金を利用している者
- ⑤要件を満たさないため、高等教育の修学支援新制度・日本学生支援機構貸与奨学金（第一種）を利用できないが、その他民間等の支援制度（奨学金等）、外国人留学生奨励費等を利用している者
- ⑥要件を満たさないため、高等教育の修学支援新制度・日本学生支援機構貸与奨学金（第一種）を利用できないが、大学独自奨学金の利用を予定している者
- ⑦要件を満たさないため、高等教育の修学支援新制度・日本学生支援機構貸与奨学金（第一種）を利用できないが、その他民間等の支援制度（奨学金等）、外国人留学生奨励費等の利用を予定している者
- ⑧高等教育の修学新制度または日本学生支援機構第一種貸与奨学金を今後利用予定

36. <①～③を選択した方> 日本学生支援機構貸与奨学金（第一種）奨学生証または返還誓約書（本人控）を写真またはスキャンのうえ、アップロードしてください

※アップロードできる書類が用意できない場合は、アップロード不要です。

ファイルのアップロード

ファイル数の制限: 10 単一ファイル サイズの制限: 1GB 許可するファイルの種類: Word、Excel、PPT、PDF、画像、ビデオ、オーディオ

37. <④を選択した方> 現在（今年度）利用している大学独自奨学金制度名をご入力ください。 *

※複数ある方はすべてご入力ください。該当する選択肢がない場合はその他を選択してください。

- 成蹊大学給付奨学金
- 地方出身学生予約型奨学金（吉祥寺プリリアント奨学金）
- 地方出身学生支援奨学金
- 岡野奨学金
- 成蹊会育英奨学金
- その他

38. <⑤を選択した方> 現在利用している支援制度名をご入力ください。 *

39. <⑤を選択した方> 民間等含め申請可能な支援制度（奨学金等）、外国人留学生学修奨励費等を利用している方は、利用が確認できる書類データをアップロードしてください。

※アップロードできる書類が用意できない場合は、アップロード不要です。

ファイルのアップロード

ファイル数の制限: 10 単一ファイル サイズの制限: 1GB 許可するファイルの種類: Word、Excel、PPT、PDF、画像、ビデオ、オーディオ

40. 【申し送り事項⑥（既存制度）】 *

<申し送り事項記載事項について>

第一種最高月額を利用していない理由及び今後利用を予定している支援制度、困窮の状況について記入してください。

41. 【申し送り事項⑦（その他）】以下項目に該当する場合は、現在の家庭状況等を入力してください。*

<申し送り事項記載事項について>

- ・多子世帯（学生本人含め就学者または未就学者が3名以上）やひとり親世帯者
- ・2021年度、大学等独自の授業料減免や納付猶予などを申請し、申請が認められた者又は申請が認められなかった場合であっても、減免等の要件に準ずる者（「準ずる」の目安として、例えば 家庭の収入の要件で申請が認められなかった場合も、収入要件の20%程度以内であった者等）など経済的理由により修学の継続が困難となっている者

※学生本人が要件に満たないと判断し申請自体を断念していた場合はその旨ご入力ください。

- ・2021年度において、経済的な理由で休学又はいわゆる留年をせざるを得なかった者
- ・その他、本給付金を受給すべき特段の事情を有する場合
- ・特にない場合は「特になし」と記入

42. 学生等の学びを継続するための緊急給付金を受けるための要件に係る誓約について*

私は、独立行政法人日本学生支援機構が実施する学生等の学びを継続するための緊急給付金に申請するにあたり、これまで入力した申請要件（要件①～要件⑤）について、満たしている項目を確認しました。

はい

43. 上記誓約内容に相違がないことを誓約し、申請内容に虚偽があった場合は返金することに同意します。*

※同意日（入力日）をご選択ください。

フォーマット: M/d/yyyy

44. 学生本人口座情報の入力に進む *

< 注意事項 >

日本学生支援機構貸与奨学金を受給している方は、貸与奨学金で使用している本人口座と同じものをご入力ください。別の口座をご指定いただいた場合であっても、貸与奨学金と同様の口座に振込がされますので、ご注意ください。

はい

45. 振込口座は学生本人名義の普通口座しか登録できません。 *

承知しました

46. 登録する口座は以下のどちらですか *

銀行口座

ゆうちょ銀行の口座

47. ゆうちょ銀行を登録する方、ゆうちょ記号5桁の数字を入力して下さい。 *

半角で入力（例：12345）

※日本学生支援機構貸与奨学金を受給している方は、貸与奨学金で使用している本人口座と同じものをご入力ください。別の口座をご指定いただいた場合であっても、貸与奨学金と同様の口座に振込がされますので、ご注意ください。

48. ゆうちょ銀行を登録する方、ゆうちょ番号8桁の数字を入力して下さい。 *

半角で入力（例：12345678）

49. 銀行名（〇〇銀行と入力） *

< 注意事項 >

日本学生支援機構貸与奨学金を受給している方は、貸与奨学金で使用している本人口座と同じものをご入力ください。別の口座をご指定いただいた場合であっても、貸与奨学金と同様の口座に振込がされますので、ご注意ください。

50. 金融機関コード（数字4桁） *

51. 支店名（〇〇支店と入力） *

52. 支店コード（数字3桁） *

53. 預金種別 *

- 普通口座（登録可）
- 当座預金（登録不可）
- その他（登録不可）

54. 口座番号（数字7桁） *

※口座番号が7桁に満たない場合は、先頭部分に「0」を入力して、全部で7桁となるように入力ください。例：口座番号12345→0012345と入力）

55. 口座名義人（カタカナで記入。姓と名の間はスペースを空けること） *

56. 通帳の写真をアップロードしてください。 *

（通帳がない場合、銀行名・支店名・口座番号・名義人の確認できるキャッシュカードのコピーもしくはスマートフォン画面のスクリーンショットでも可）

ファイルのアップロード

ファイル数の制限: 5 単一ファイル サイズの制限: 1GB 許可するファイルの種類: PDF、画像

57. 口座の名義は学生本人ですね。 *

間違いありません

58. ご記入いただいた情報は、日本学生支援機構の学生等の学びの継続のための緊急給付金のために利用されます。この利用目的の適正な範囲内において、当該情報が、文部科学省、大学等、金融機関及び業務委託先に必要に応じて提供されますが、その他の目的には利用されません。

また、行政機関及び公益法人等から奨学金の重複支給の防止等のために照会があった場合は、適正な範囲内においてあなたの情報が提供されます。 *

承知しました

このコンテンツは Microsoft によって作成または承認されたものではありません。送信したデータはフォームの所有者に送信されます。

 Microsoft Forms